



鍾秀だより

南陽市立宮内小学校
南陽市宮内 3415 番地
電話 47-2106
校長 吉水 順一

修学旅行に行ってきました

6月19日・20日と一泊二日で6年生が修学旅行に行きました。行き先は、岩手県と宮城県でした。

一日目は、6時40分に学校に集合し出発式を経て、2台のバスに乗り込み最初の見学地である「トヨタ自動車大衡工場」に向け出発しました。大衡工場では、自動車ができる工程や自動車が走る仕組み、安全な自動車を作る工夫などについて学びました。平泉のレストハウスにて昼食をとり、午後からは世界遺産の「中尊寺」の見学です。中尊寺は、円仁の開山とされ、藤原清衡、奥州藤原氏三代ゆかりの寺として著名であることや、平安時代の美術、工芸、建築の粋を集めた金色堂を始め、多くの文化財を有することを学びました。

その後、南三陸町へ移動し震災の爪痕にふれ、災害の恐ろしさを改めて感じていました。

二日目は、松島へ伊達政宗の別荘であった瑞巖寺（国宝）の見学、その後松島町内班別自主研修として、安全に気を付けながら、予め相談して決めたお店などを訪問していました。午後からは、うみの杜水族館を訪問し、普段見られない魚や水生生物を見学しました。

午後5時20分、学校の駐車場に到着し、全員無事に家路につきました。

「百聞は一見に如かず」という言葉があります。実際に見聞きし、体験することは非常に重要な教育活動です。この経験を今後の学校生活や自分のキャリアへ生かせるよう期待しています。



トヨタ自動車大衡工場



南三陸町 高野会館



松島町内班別自主研修



松島 五大堂見学



うみの杜水族館



中尊寺本堂



松島にて集合写真（1組）



宮城大衡工場にて集合写真（2組）

小滝わらび園でのわらび採り体験

5月28日(水)に4年生が小滝わらび園へ出かけ「わらび採り体験」をしました。7名の学校支援ボランティアの皆様のご協力もあり、班ごとにわらび採りを楽しみました。「これわらびですか?」「ここから折っても大丈夫ですか?」と初めての活動に不安をのぞかせていましたが、11時に集合した時には、はけご一杯のわらびを採ってきていました。天候にも恵まれ、貴重な体験となりました。小滝わらび園の皆様、ボランティアの皆様ありがとうございました。



笹野浄水場見学(4年社会科見学)

6月6日に、4年生が水道の学習のために、米沢市の笹野浄水場へ見学に行きました。普段何気なく使っている水、蛇口をひねれば出てくる水、それがどのようにして私たちの家庭に届くのか、その仕組みを詳しく勉強してきました。

子どもたちは、ダムの水が多く過程を経て、飲用水になることに驚き、水を大切に使うことができないことに気付きました。



夕鶴の里見学(2年遠足)

5月27日に、2年生が生活科の学習で漆山地区の「夕鶴の里資料館」と「珍藏寺」に徒歩で出かけました。夕鶴の里では、語り部の館において高橋大吉さん(宮内地区長会長)の語りを聞かせていただきました。宮内の隣町の漆山地区の歴史に触れ、郷土愛をさらに深めることができました。



田植えをがんばりました

6月3日(火)に、5年生がJA青年部の皆様にご協力をいただき「田植え」を行いました。靴下は履いているものの、水が入っている田に入るやいなや「ワ〜キャー」と大騒ぎでしたが、苗玉を受け取ると真剣な表情で、植えていました。まっすぐ植えるのは難しく、何度もやり直す姿もありました。実りの秋に向けて草取りや、水の管理も体験していく予定です。青年部の皆様ありがとうございました。



鍾秀学を行いました

創立記念日に合わせて、恒例の「鍾秀学」を2年生と6年生で開催いたしました。「鍾秀学」とは、宮内小学校の卒業生の方を講師にお招きし、当時の宮内小学校や地域のことを題材に行っていただく授業です。

地域の先生として、森谷志都子様と北野淑人様にお話しいただきました。森谷様には、ご自分が小学生の頃に経験した学校生活や遊びについてお話しいただきました。北野様には、熊野大社の歴史や由来について詳しくお話しいただきました。宮内の歴史とよさを改めて感じることができました。



熱中症対策にご協力ください

今年は、昨年にも増して移動性高気圧の勢力が強く、真夏日になる日が多くなっています。学校では、WGBTの数値などを基に、外での活動を制限したり、冷房を使ったりして暑さ対策をしています。

そこでお願ひです、登下校時は必ず帽子をかぶせるようにしてください(日傘も有効です)。また、水筒の持参にもご協力ください。

今後、下校時に危険な暑さになった場合は、下校時刻を遅らせるような措置も考えています。その際には、マチコミメールで連絡しますのご理解くださるようお願いいたします。